



報道発表資料の配付日時 9月9日(金) 午後2時00分

発表項目 (行事名)	キノコによる食中毒の防止について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>秋に入り、多くの道民の皆様が、キノコ採りを楽しむ時期となりました。一方で、野山や公園などには毒キノコも生えており、食用との区別が難しいものもあるため、毎年のように食中毒が発生しています。</p> <p>平成元年以降、道内では350名の患者が確認されており、うち3名が亡くなっています。</p> <p>知らないキノコは採らない、食べない、人にあげないなど、食中毒にならないよう注意するとともに、万が一、キノコを食べて異常を感じたときは、速やかに医療機関を受診しましょう。</p> <p>なお、各保健所では、キノコの正しい見分け方などをまとめた「きのこハンドブック」(※)を無料配布していますので、参考にしてください。</p> <p>※ ホームページからダウンロード可能  <a href="https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kse/sho/kiso/kinoko15.html">https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kse/sho/kiso/kinoko15.html</a></p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	キノコ採りのシーズンを迎え、毒キノコによる食中毒の発生が懸念されますので、各報道機関におかれましては、注意喚起にご協力をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局食品衛生課(担当者:柴崎、萩谷)		
	TEL	ダイヤルイン	011-204-5261
	内線		25-903、909

# キノコによる食中毒に注意しましょう！

(保健福祉部健康安全局食品衛生課)

## 1 食中毒予防のポイント

○ 知らないキノコは…

# 採らない！ 食べない！ 人にあげない！

○ 種類ごとに区別して持ち帰り、調理する前にもう一度確認する。

○ 誤った言い伝えは信じない。

(※ 誤りの例：縦に割けるものは食べられる、虫が食べたものは食べられる、など)

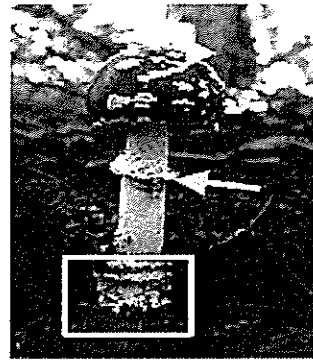
## 2 食べて体に異常を感じたときは

○ 速やかに医療機関を受診する。

## 3 料理するとき、食べるときは

○ 傷んでいないか確認する。

○ 十分に加熱し、食べ過ぎない。



### テングタケ

- ・道内で食中毒事例が多い
- ・傘に白いイボ
- ・柄には白いつば
- ・根元は球根状に膨らむ

※ 道立保健所では、キノコの正しい情報を取りまとめた「きのこハンドブック」を無料配布しておりますので、是非ご活用ください。(ホームページにも掲載)

## 参考

道内におけるキノコによる食中毒事例 (平成28年から令和3年まで)

発生年月	発生場所	患者数	原因
H28. 9月	美瑛町	1	タマゴタケモドキ(推定)
H28. 9月	札幌市	1	テングタケ(推定)
H28.10月	むかわ町	5	ツキヨタケ
H28.10月	札幌市	2	ツキヨタケ
H28.10月	砂川市	3	コレラタケ(推定)
H29. 8月	石狩市	1	テングタケ(推定)
H29.10月	厚沢部町	1	テングタケ(推定)
R1.9月	札幌市	1	テングタケ(推定)
R2.6月	富良野市	3	キノコ(種類不明)
R2.10月	美瑛町	1	テングタケ
R2.10月	北斗市	2	ツキヨタケ(推定)
R3.10月	別海町	1	キノコ(種類不明)

道内において食中毒の原因となったキノコの種類

(平成元年から令和3年まで)

キノコの種類	件数	患者数	死者
テングタケ	33	51	0
クサウラベニタケ	18	106	0
ツキヨタケ	18	87	0
イッポンシメジ	6	16	0
タマゴタケモドキ	3	5	3
その他	40	85	0
計	118	350	3

食品保健係 担当:柴崎・萩谷  
011-204-5261(25-903,909)